



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第41週報 No. 2024 2018年(平成30年) 6月1日 第2024回 例会記録 6月8日発行

### 本日〈6月8日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「我等の生業」「友達になろう」
- ◆ 献立 牛フィレ肉のステーキ
- ◆ 卓話 「会員増強とクラブ活性化  
(法人会員の導入について)」  
国際ロータリー 2590 地区 パストガバナー  
高良 明 様  
(紹介者 佐藤 勝彦 会員)

<< 本日のBGM >>  
アルバム 「don't have the blues」 / Wild Women より



PHOTO クラブ会報委員会

**司 会** 金森 欣一 副幹事

**点 鐘** 矢野 修二 会長

**斉 唱**  
「君が代」「奉仕の理想」「友達になろう」  
ソングリーダー：加野 亮一 会員

**四つのテスト** 角田 伯雄 職業奉仕委員  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介**  
相沢 一夫 様 (現年度第2590地区第4Gガバナー補佐)  
瀧田 光久 様 (次年度第2590地区第4Gガバナー補佐)  
横須賀剛一 様 (ゲストスピーカー)  
ライ・イーチン 様 (米山奨学生)

**ビジター紹介**  
横浜RC 荒井 稔 様  
横浜東RC 倉迫 益造 様  
横浜北RC 森田 俣弘 様

**特別行事** ◆第4Gガバナー補佐引継ぎのご挨拶



2017-18年度 相沢 一夫 ガバナー補佐(横浜都筑RC)

2017-2018年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー:  
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢野 修二	会 計	白井 康夫
会長エレクト	天野 公史	副 会 計	飯田 泰之
副 会 長	田中 龍太郎	S A A	茂木 知子
副 会 長	河野 明光	副 S A A	加藤 仁昭
幹 事	白鳥 厚夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金森 欣一	クラブ会報	長井 章

**例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内  
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**創立記念日** 昭和51年5月29日



2018-19年度 瀧田 光久 ガバナー補佐(横浜港北RC)

◆米山奨学金贈呈 米山奨学生 ライ・イーチン 様



こんにちは、奨学生のライ・イーチンです。お世話になってます。おかげさまで毎日充実した日々を送っています。

先月は大学院の輪講発表と就職活動のことを頑張っていました。その輪講の発表は学校の先生と学生さんたちに自分の研究内容を20分間で説明します。私は認証付き暗号という暗号技術について発表しました。認証付き暗号を使うとメッセージ内容を隠すだけでなく、メッセージの偽造したり、改竄したりすることを防ぐことができます。これからこの研究を頑張りたいと思います。

研究しながら就活も頑張っています。私は情報セキュリティ関係の仕事を希望しています。現在は通信系と情報系の会社の説明会に参加したり、筆記試験のための勉強をしています。試験問題の日本語文章は難しく、試験の時間が短くて大変です。今、毎日汗と涙を流しています。それでも、最後まで挫けずに頑張ります。

**会長報告** 矢野 修二 会長

- ・明日、神奈川県総合庁舎神奈川消防署において、救命講習を神奈川消防署救命救急士の方たちにより実施致します。受講修了者には、救命技能認定証も発行されます。いざというときに必要な応急手当が実施できるよう救命講習に皆様、是非ご参加下さい。

**幹事報告** 白鳥 厚夫 幹事

- ・次週、例会終了後に6月度定例理事会を開催致します。今回は次年度理事・役員の方にも出席頂きますので、宜しくお願い致します。
- ・横浜東RAC 6月第一例会のご案内が来ておりますので回覧します。

◎例会変更のお知らせ

\*横浜日吉ロータリークラブ

6月20日(水) 移動例会

**委員会報告**

雑誌委員会 委員長 中野 真理

6月は「ロータリー親睦活動月間」ですので、今月号は様々な親睦活動グループの紹介等、興味深い記事が多数ございます。また、今月号にも我がクラブの吉田会員、小山会員の素晴らしい川柳が選ばれて掲載されておりますので、是非とも内容をご確認ください。川柳同好会の皆様のお蔭で「友」の紹介の楽しみが倍増しました。ありがとうございます。

**出席報告**

山田 正憲 出席委員長

会員総数	51名	(33+18)名	
出席会員数	39名	(24+15)名	
出席率	81.25%		
ゲスト	4名	ビジター	3名
前回補正後	84.44%	前々回補正後	93.62%

**スマイルボックス** 茂木 知子 SAA

2017-18年度第2590地区第4Gガバナー補佐 相沢一夫様(横浜都筑RC) 本日は次年度第4Gガバナー補佐 横浜港北RC 瀧田光久様と共に伺いました。今年度も残り一ヶ月となりましたが、引き続きよろしく願い致します。

2018-19年度第2590地区第4Gガバナー補佐 瀧田光久様(横浜港北RC) 来年度ガバナー補佐をさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

横浜RC 荒井 稔様 本日はよろしくお願い致します。

横浜東RC 倉迫益造様 本日はよろしくお願い申し上げます。

横浜北RC 森田倅弘様 本日はお世話になります。

矢野修二君 ①相沢ガバナー補佐、あと1ヶ月ありますが、一年間ご指導ありがとうございました。瀧田光久様、次年度よろしく願い申し上げます。②横須賀剛一様、本日の卓話よろしく願い申し上げます。③ライ・イーチンさん、ゆっくりくつろぎ下さい。

石川正三君 今月はロータリーの年度末調整月間です。・・・  
と言った所で。

山本 登君 本日、所用にて早退致します。

江森国一君 茂木さん、SAAご苦労様です。残り一ヶ月、頑張ってください。

河野明光君 今日は茂木SAAの気迫に屈してスマイルします。

伊東英紀君 横須賀様、本日の卓話、楽しみにしています。

加藤仁昭君 先日、別府にゴルフに行きましたが霧で高速道路は通行止め、ゴルフは中止となりました。皆様、行く際には霧の予報も確かめて下さい。

山田正憲君 ①相沢ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。一年間、お疲れ様でした。②ライさん、ようこそいらっしゃいました。

白鳥厚夫君 ①相沢一夫ガバナー補佐、瀧田次年度ガバナー補佐、神奈川東RCへようこそいらっしゃいました。どうぞごゆるりと。②横須賀様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

澁谷高弘君 年度末最後の月になりました。ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付は、ロータリアンとしての義務であります。皆様には心からのご理解とご奉仕をお願ひ致します。よろしくお願ひ申し上げます。

加野亮一君 横須賀様の卓話、楽しみにしています。

古澤一憲君 横須賀様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。楽しみにしています。

馬場佳子さん 横須賀様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

茂木知子さん ~神奈川東RCのドン・ファンは~ドン・ファンの資格 1. 資産家であること 2. 過去も女性遍歴が多く、現在も進行中であること 3. 目当ての女性の前で怪我せず転べる人 最後に、4. 不審死をとげる覚悟がある人 です。我と思わぬ方は有言実行！

- 京浜工業地帯生みの親 浅野総一郎**
- 京浜臨海部の埋立と京浜工業地帯
  - 足跡
  - 人生
    - 九転十機の序章
    - 成功への歩み
      - 横濱で事業を始める
      - 渋沢栄一との出会い
    - 事業家として
      - コークス工場払い下げ
      - 東洋汽船設立
      - 埋立事業
      - 鶴見線設立
      - 学校の設立
    - 逸話
      - 家紋
      - 待賢館茶会開
      - 銅像
  - 浅野総一郎に関連する人物
    - 渋沢栄一、安田善次郎、白石元治郎、大川平三郎、廣井勇、阿部美樹志

## 浅野総一郎による鶴見～川崎間の埋立地



**浅野総一郎**

1848-1930(嘉永1-昭和5)

実業家、浅野財閥の創設者。越中野田(現・富山県氷見市)に百姓長者浅野泰順の長子として生まれた。1871年(明治4)上京、お茶の水で水商を始め、横濱で竹の炭商から新炭商へ転じる。1874年(明治7年)石炭商専業となる。1876年(明治9年)深川の菅笠セメント工場へコークスの売込みで成功。渋沢栄一の知遇を得て、産業資本家への道が開けた。渋沢の保証で菅笠セメント製造所を賃与され、1883年(明治16年)引下げを受け、浅野工場(のちの浅野セメント)を設立した。生産設備を改善・増強し、業界の首位を占め日本のセメント王となった。

関連事業として製糖・炭礦・東京瓦斯、浅野石油、東洋汽船を設立、さらに鶴見～川崎間の通海の海洋を埋立てて大工業地帯を造成し、造船所、製鉄所も設立し、関係した分野は、埋立事業、築港事業、製造事業、鉄道事業、海運事業、電力事業、教育事業、炭礦事業など多岐に及ぶ。数々の失敗を経験し、九転十起の男と云われる。また、事業の魂とも称された。



6月1日	19件	59,500円
本年度累計		1,725,572円

浅野総一郎年譜 年齢は数え年で表記 ( )は関連事項、出典書

西暦	年齢	年譜	出典書
1848	嘉永元年	3月10日、富山県氷見市野田村に生れ、浅野泰順の長男として生まれる。幼名泰治郎、後に総一郎。	
1853	嘉永6年	6 藤山信水長門水産村の長男、菅崎南庵の養子となる。	
1854	安政元年	7 9月7日父泰順死去	
1859	安政6年	12 (ペルー前赴・横濱開港)	
1861	文久元年	14 越中深田の代官を勤め、養父より継嗣。	
1862	文久2年	15 母(旧姓平)過世。未婚となる。	
1863	文久3年	16 藤山子の遺囑を受け、(宗室事件経緯)	
1863	文久3年	16 藤山の遺囑、養父を相続する。	
1864	元治元年	17 上京に行く。船費を借入金入れ、母や大兄の死。	
1866	慶応2年	19 深川の竹の炭商。藤山信水長門水産村の長男、藤山子となる。	
1867	慶応3年	20 茂物炭山を創設。和歌山と京に事業所を設ける(第一工場)に在籍を命ずる。(白石元治郎著)	
1868	明治元年	21 産物会社振興社(株)より継嗣となる。	
1869	明治2年	22 米穀不作、船の貸し付け、失業。	
1870	明治3年	23 (浅野留留(留)に申張って(其)一)として横濱自立(17才で自立)は大。	
1871	明治4年	24 (白石元治郎著)とともにも借金返済、(800両(約700万円)に膨らんだ借金の返済)に切り、5月5日横濱に帰郷して8月19日東京に入る。	
1872	明治5年	25 横濱の真・市田屋で働く(サウと結納。(斎藤一編『浅野総一郎』)(長岡謙之助著)) 富、万石屋および栗原の借金の返済に奔走。秋、横濱の藤山お茶の屋(小藤屋)を創設し、冬、横濱で横濱中川船子を名づける(後の横濱中川船子)を始める。	

## 京浜工業地帯の生みの親 浅野総一郎

鶴見みどころガイドの会 代表 横須賀剛一 様  
(紹介者 古澤 一憲 会員)



西暦	年齢	年譜	出典書
1873	明治6年	26 横濱自立(17才)で東京に上り、横濱の藤山お茶の屋(小藤屋)を始める。 (横濱お茶の屋)	
1874	明治7年	27 石炭専業となる。	
1875	明治8年	28 2月近江に焼失。一物としかるが横濱市町で再興を計る。この頃から第一工場と名乗るようになる。	
1876	明治9年	29 横濱市町よりコート・ジュール・コークスの引下げを受け、深川の菅笠セメント工場に建設してコート・ジュールの製糖の原料と引き渡す。	
1877	明治10年	30 横濱市町、第一工場の建物を築き、引下げを受ける。	
1878	明治11年	31 横濱市町よりコート・ジュールの払い下げを受け、	
1879	明治12年	32 横濱の申中4号所(官公舎)を建設する。(正岡) 市町(官公舎)の築造	
1880	明治13年	33 (安田善次郎が安田銀行を開業)	
1882	明治14年	34 田舎から上京して東京の深川の竹の炭の工場を創設。引下げを受け、コルクの大手の引下げ、引下げコート・ジュールの製糖の原料と引き渡す。	
1883	明治16年	36 4月、菅笠栄一の協力を得て深川の社小川工場の引下げを受け、	
1884	明治17年	37 (7月に)川崎製糖を創設し、翌年4月横濱で。 (斎藤一編『浅野総一郎』)	
1896	明治29年	49 7月、東洋汽船会社を創立。船隻の注文の協賛。当時世界一と言われた豪華客船「日本丸」の設計を担った。船隻「横浜」の「ハイパース」の設計も担った。	
1904	明治37年	57 (1904年(明治34年)2月2日～1905年(明治35年)9月5日 日清戦争)	
1906	明治39年	59 東京石炭会社を創立し、カネフクニア製糖の輸入を業務。大倉八郎ら東京石炭会社を創立。日本で初めて外国から製糖を輸入し、初めて製糖することを果たす。	
1908	明治41年	61 鶴見海岸150万坪の埋立計画を立てる。(小藤屋製糖所 明治30年竣工 明治41年完成)	

西暦	新暦	年齢	出来事
1906	明治42年	62	3月、三田の幸野の間に資雲閣「紫雲閣」完成。
1912	明治48年	68	5月、日本郵政創立の集金を等価引当金で行う。社長は磯崎の白石元忠、取締役は伊藤忠一。6月、白石元忠が「後継」に任命される。
1913	大正2年	66	職員連立の争い。2月、工事に着手する。同月、セメント工場を株式組織に改め浅野セメント会社と改称する。日本製鋼の平野が点火され、製鋼の製造に成功する。
1914	大正3年	67	《東京新聞》
1916	大正5年	69	浅野造船所を創設。
1918	大正7年	71	浅野物産会社を創設。小倉の海運博覧会でも中議、浅野小倉造船所創設。
1920	大正9年	73	1月、アガ方のグレースール（浅野新聞）を創設して浅野総合中学校を創設する。
1921	大正10年	74	《9月の足音、政治部大議の大議の決議に賛成される。》
1923	大正12年	76	3月、浅野セメント社として九州の製鋼所に出発。船の途中の船中で船破りとなり、8月横浜に渡る。11月9日、大議の別居にて大議。11月19日、浅野セメント社の小牧ダムの完成（当時東洋一）が開始される。浅野造船所が浅野造船として営業開始。
1924	大正13年	77	5月、浅野セメント社として九州の製鋼所に出発。船の途中の船中で船破りとなり、8月横浜に渡る。11月9日、大議の別居にて大議。11月19日、浅野セメント社の小牧ダムの完成（当時東洋一）が開始される。浅野造船所が浅野造船として営業開始。
1925	大正14年	78	《東京新聞》
1926	大正15年	79	浅野汽船（浅野造船部門）が日本郵政に吸収合併される。浅野造船所が浅野造船として営業開始。
1927	昭和2年	80	4月10日、豊洲の戦いのため退去。豊洲7年。
1928	昭和3年	81	浅野造船所を立て、浅野セメント社の東洋一の住居事務所が完成に完成し、電気の使用を開始する。
1930	昭和5年	83	5月、浅野セメント社長として九州の製鋼所に出発。船の途中の船中で船破りとなり、8月横浜に渡る。11月9日、大議の別居にて大議。11月19日、浅野セメント社の小牧ダムの完成（当時東洋一）が開始される。浅野造船所が浅野造船として営業開始。

## 待賓館紫雲閣



1909年（明治42年）に東京三田に新築された自邸「紫雲閣」。戦災で焼失するまで、外国賓客の待賓館として使われた。

## 渋沢栄一



1840年3月16日（天保11年2月13日） - 1931年（昭和6年）11月11日：江戸時代末期（幕末）から大正初期にかけての日本の武士（幕臣）、官僚、実業家。第一国立銀行や東京証券取引所などといった多種多様な企業の設立・経営に関わり、その数は500以上といわれている。「日本資本主義の父」ともいわれる。他の財閥創始者と異なる点は、渋沢財閥を作らなかったこと。「私利を追求せず公益を図る」との考えを、生涯に亘って貫き通し、後継者にもこれを図く戒めた。

- 1873年（明治6年） 第一国立銀行（第一銀行、第一勧業銀行を経て、みずほ銀行）総監役。抄紙会社創設（後に王子製紙会社・取締役会長）。
- 1875年（明治8年） 第一国立銀行頭取
- 1876年（明治9年） 東京会議所会頭・・・この年、浅野総一郎は渋沢栄一に初めて出会う。

## 安田善次郎



1838年11月25日（天保9年10月9日） - 1921年（大正10年）9月28日  
安田財閥創始者。越中安田村（現・富山県山形市）生まれ。  
1863年（文久3年）、江戸日本橋で小銭両替商開業  
1880年（明治13年）、合本・安田銀行（旧富士銀行、現・みずほ銀行）を創設。  
以降、保険、信託その他の分野に進出して安田金融財閥を形成した。83歳で没

自ら「勤儉堂実行人」と称し他人からも守銭奴と評されたが、見込みのある事業には徹底的に投資し、自らの哲学にかなう社会事業には寄付を惜しまなかった人です。

1880年（明治13年）安田善次郎と浅野総一郎との出会いは、商工会議所の会場で渋沢栄一に紹介されたのが始まり。同じ富山県出身で、総一郎の事業に、おしめない支援をした人物。1898年（明治31年）にセメント工場を合資会社に改めたとき、浅野総一郎と安田善次郎との親しいつながりが出来た。

心だに誠の道にかないなば  
祈らずとも神や守らん

菅原道真

“九転十起”

失敗を重ねても  
目標に向かって勤勉・努力を重ねれば  
必ず成功する  
浅野翁の座右の銘

## 社会奉仕委員会 救命講習会実施

6月2日（土）、神奈川消防署救命救急士の方たちにご協力頂き、神奈川区総合庁舎神奈川消防署にて救命講習会を実施致しました。講習会には、当クラブ会員7名と岡部会員の会社関係者16名が参加。後日、救命技能認定証を発行して頂きます。



次回〈6月15日〉の予定

テーマ 「庶民からみたみんなの知らない明治維新」

歴史教育アドバイザー 島本 正規 様

（紹介者 古澤 一憲 会員）